

2020年 省エネ基準 適合義務化と JIA建築家

2020
2019
2018
2017
2016
2015
2014
2013

Contents

講演 1 鈴木大隆 (北海道立総合研究機構)
改正省エネ基準の要点とロードマップのねらい

講演 2 丹羽勝巳 (株式会社日建設)
一次エネルギー消費量算定プログラム
<建築物>の使用実例と期待

講演 3 辻 充孝 (岐阜県立森林文化アカデミー)
一次エネルギー消費量判定プログラム
<住宅>の使用実例と期待

講演 4 篠 節子 (JIA 環境行動ラボ)
地域・風土と省エネ基準
～伝統的工法のすまいの温熱性能～

パネルディスカッション

2020年省エネ基準適合義務化と JIA 建築家
パネリスト : 鈴木大隆、丹羽勝巳、辻充孝、篠節子
末光弘和 (株式会社 SUEP)
中村勉 (中央環境審議会 地球環境部会 専門委員)
モデレーター : 野沢正光 (JIA 環境行動ラボ 委員長)

会場参加者との意見交換

Information

日時
2013年9月5日(木)
13:15-17:30 (開場 12:30)

会場 札幌市教育文化会館 3F 305
(060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目) ▶▶ Map

定員 130名 (イス130席、会場先着順着席)

参加資格 JIA 会員 : 大会参加登録済みの方
JIA 会員以外 : どなたでも参加可能 (無料)

申込 事前申込の必要はありません

CPD 申請 大会会場内に申請 BOX が設置されます
JIA CPD : 10 単位 / 士会・CPD 情報提供制度 : 5 単位

主催 公益社団法人 日本建築家協会 環境行動ラボ

お問合せ JIA 事務局
担当 : 北沢 (mail : skitazawa@jia.or.jp)
150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

2020 年省エネ基準適合義務化と JIA 建築家

日時：2013 年 9 月 5 日 (木) 13:15-17:30 / 定員：130 名 (会場先着順着席)

Points

国土交通省と経済産業省の告示において、改正省エネ基準の施行が、非住宅建築物については 2013 年 4 月 1 日、住宅については 2013 年 10 月 1 日からなされることとなりました。国土交通省と経済産業省、環境省の 3 省による方針では、2020 年をめどに全ての新築建築物に対して改正省エネ基準を適合義務化させるとして、ロードマップが示されています。住宅・非住宅を問わず、全ての建築設計者は、国の方針や施策をしっかり理解し、対応していくことが求められます。

日常の設計業務において改正省エネ基準への対応に関し、設計監理を専門としている JIA 会員においても、取組状況には大きく差があると思います。(1) 何も知らない・始めていない。(2) 始めようとしている。(3) 始めてみたが、わからない点が多く壁につきあたっている。(4) 内容に疑問があり、不満を述べたい。(5) 設計実務者の立場から各種の提案がある。(6) その他。

本プログラムは JIA 環境行動ラボが企画する「改正省エネ基準」に関するシンポジウムの第 1 弾です。ロードマップの見方から始まり、基準適合の設計事例紹介、複数のパネリストから見た現況課題の抽出、会場参加者との意見交換等、全ての設計者の実務に欠かせない必見の内容を盛り込んでいます。

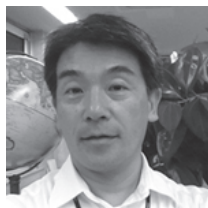
Profile



鈴木大隆 Hiroataka Suzuki

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
建築研究本部 北方建築総合研究所 環境科学部長

エネルギー・耐久性・室内環境の質の向上の面からエンベロップデザインに関する研究のほか、北総研庁舎、学校建築、住宅等の環境建築の設計作品も多数。1992 年より国の住宅省エネ基準・施策検討に参画。若手県気仙地区の住宅再建にも関わり、「かたちにする」ことをモットーに活動。博士(工学)



丹羽勝巳 Katsumi Niwa

株式会社日建設計 設備設計部門 設備設計部長

建築物新省エネルギー基準検討委員会委員 (JSBC)、技術士 (衛生工学部門)、設備設計一級建築士、設備設計 (担当プロジェクト：日本生命丸の内ビル、高知県梶原町総合庁舎、かごしま環境未来館、京都大学稲盛財団記念館、東京ガスアースポート ZEB 化改修、他



辻 充孝 Mitsutaka Tsuji

岐阜県立森林文化アカデミー 准教授

Ms 建築設計事務所を経て現職。木造建築の設計、環境性能評価の講座を受け持つ。共著に「省エネ・エコ住宅設計究極マニュアル」。2009 年第五回木の建築賞大賞、2010 年地域住宅計画賞自立循環型住宅部門、2012 年地域住宅計画賞作品部門を受賞。一級建築士。



末光弘和 Hirokazu Suemitsu

株式会社 SUEP 代表取締役

愛媛県生まれ。東京大学建築学科卒業、同大学院修了。伊東豊雄建築設計事務所を経て 2007 年～SUEP。2009～11 年横浜国立大学大学院 Y-GSA 設計助手。2011 年～SUEP 代表取締役。現在、東京大学・横浜国立大学・東京理科大学非常勤講師。住宅建築賞、JIA 環境建築賞、新建築賞等を受賞。



篠 節子 Setsuko Shino

JIA 環境行動ラボ 主任研究員

日本女子大学家政学部住居学科卒業。篠計画工房代表。設計活動と共に持続可能な社会のまちづくり・住まいの研究・啓蒙活動を行っている。環境行動ラボ・伝統的工法のすまい WG で伝統的工法の住宅を次世代に継承する為に温熱・省エネ性能の調査研究活動に携わっている。



中村 勉 Ben Nakamura

JIA 環境行動ラボ 前委員長

建築家、ものづくり大学名誉教授、中央環境審議会地球環境部会専門委員、東京建築士会会長、建築学会、JIA、日本建築士会連合会でも環境委員。低炭素社会に向けた住まいと住まい方推進会議委員など政府環境政策委員を務める。環境建築作品多数。



野沢正光 Masamitsu Nozawa

JIA 環境行動ラボ 委員長

建築家。東京藝術大学美術学部建築学科卒業。大高建築設計事務所を経て野沢正光建築工房設立。現在、武蔵野美術大学客員教授、横浜国立大学工学部・法政大学大学院非常勤講師。著書に『環境と共生する建築』『地球と生きる家』『パッシブハウスはゼロエネルギー住宅』など。

会場 Map ▶▶▶ 札幌市教育文化会館



札幌市教育文化会館 3F 305 研修室

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目
TEL：011-271-5821 FAX：011-271-1916

- ・地下鉄東西「西 11 丁目駅」1 番出口より 徒歩 5 分
- ・市電「西 15 丁目駅」より 徒歩 10 分
- ・JR 札幌駅バスターミナルより
中央バス「円山經由小樽行」乗車
JR 北海道バス「小樽行、手稲営業所、手稲鉱山行」乗車
>>「北 1 条西 12 丁目」下車 徒歩 1 分

主催

公益社団法人 日本建築家協会 環境行動ラボ
実行委員：篠節子、寺尾信子、小室雅伸、白江龍三

お問合せ

JIA 事務局
担当：北沢 (mail: skitazawa@jia.or.jp)
150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18JIA 館



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会